

「多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム」

“An overseas visiting program complex for multilingual and multicultural studies”

(略称：OVC プログラム)

航空券手配の際の注意事項

— 文学研究科 —

本派遣プログラムは、「渡航費」と「滞在費」のみが支給可能な経費です。

この場合の「渡航費」とは、「[海外へ渡航するための航空賃](#)」をいいます。

一般的に「航空賃」に含まれる「空港使用料」「出入国税」「燃料サーチャージ料」などは、ここでいう航空賃に含まれます。

しかし、「[旅券の交付手数料](#)」、「[査証手数料](#)」、「[保険料（別掛け）](#)」「[旅行代理店の発券手数料](#)」などは支給の対象になりません。

[航空券手配の際の注意事項](#)ですが、航空券は、原則、[「最寄りの国際空港（関西国際空港）」から「派遣先」への最短経路の「エコノミークラスの往復」](#)を手配して下さい。また、できる限り多くの方を派遣する必要がありますし、何より、本派遣プロジェクトは、国の税金により運営されておりますので、できる限り早期に準備し、乗り継ぎ便の往復運賃の方が割安であればそちらを利用するなど、できる限り[安い航空券の手配に努めて下さい](#)。実際の購入手続きに入る前に、複数の見積金額を取り、OVCプログラム事務局にメールにてご一報下さい（連絡先：jkrai@let.osaka-u.ac.jp）。事務局で金額を確認・了承してから購入手続きに入っていただきます。

なお、最近、外国への航空券購入の際に、「関空→派遣先」と「成田→派遣先」が同額で、例えば「伊丹→成田」が無料で付加されるような航空券もあるようです。この場合は、「伊丹→成田→派遣先」の航空券も支給対象になりますが、必ず、航空券を購入した日と同じ日付が記載された関西国際空港発の航空券の見積書もあわせて提出して下さい。

[その他、航空券手配に関して不明な点があれば、必ず、手配前にプログラム事務局（文学部 1 階研究推進室内）にご相談下さい。](#)

（その他の注意事項）

- 国内の鉄道賃なども支給対象になりませんので、例えば、関西国際空港までの鉄道賃などは各自負担いただくことになります。
- 「滞在費」とは、派遣先での食費や宿泊費を補うための「日当」や「宿泊料」です。基本的に大阪大学の規程に基づき支給することになりますが、「派遣先での滞在費」ですので、航空機利用期間中の「日当」や「宿泊料」は支給の対象となりませんので、ご注意下さい。